



高橋は  
ビック  
アリバト!!



埼玉県議会議員候補

自民党公認

高橋まさお

# 緑区

世帯数：約56,000世帯  
人口：約130,000人  
(令和3年 住民基本台帳)

人口増減率(前年比)  
県内2位  
**+1.45%**

私たちの住む「緑区」、大好きな「緑区」、誇れる「緑区」  
地域の声を県政に  
子供たちの未来のために  
医療・交通・防災のビッグプロジェクトを実現  
すべては、これからを担う子供たちのために



生前の次男

## 高橋まさおが取組む 5つのプロジェクト

### 実現

#### ①大学附属病院建設着工 地域の皆様の医療サービス向上のために

高橋まさおは、地域皆様の強い要望である「医療サービス体制整備」のための 大学病院県内誘致活動を継続してきました。長年の活動が実を結び、新病院 & 新看護学部&新大学院の基本設計が着手されました。先進的な医療サービスの提供を始め、医療人材の育成と、地域の医療機関との連携が実現します。



### 確約

#### ②新見沼大橋無料化へ 地域の皆様の負担軽減のために

首都圏最大の緑地空間、見沼田んぼを通る「新見沼大橋」は、建設資金108億円を投入し、4年の歳月をかけ完成したものです。1996年の開通以来有料道路として、渋滞の解消や、緑区東西の幹線道路として機能しています。現在は、埼玉県道路公社が維持管理していますが、2026年11月にさいたま市に移管され無料化される予定です。高橋まさおは、無料化実現に前進してきました。



## 高橋まさお 県議活動

## 実績

### ③防災公園整備(旧教育センター跡地)

地域の皆様の安全を目指して

緑区三室の旧埼玉県教育センターは1967年に開所しました。2011年にセンターが移転したことにより、その跡地利用について、高橋まさおは、県に対して防災公園への転用を要望してきました。東京ドームのグラウンドより広い約14,000m<sup>2</sup>の敷地を、一般売却をせず、さいたま市に移管のうえ、地域の皆様の安心・安全につなげるために計画を立て実行しています。



### 推進

#### ④東西交通ルート開設

次世代、地域の皆様の便利・快適を目指して

首都高速道路の第2産業道路から緑区東部への延伸。そして、浦和美園駅から大宮駅や新都心駅等への鉄道「東西交通ルート」の整備を提言しています。東西交通ルートの開設は、緑区の発展に大きく寄与するものです。高橋まさおは、次世代の地域の皆様が便利に快適な生活が送れる夢の実現を推進していきます。



### 教育

#### ⑤文化芸術の埼玉県づくり

世界に誇れる私たちと国と県

激動する世界において、東アジアの不安定な地域に位置する日本。近隣の国および世界の国との関わりを考えるときに、防衛力の強化は当然の事として、文化芸術力を高めることが必要です。誇れる国・県の魅力向上、そこに住む私たちの豊かな力を将来に向けて、継承・承認させなければならない。世界に誇れる新たな価値の創造の教育を充実させなければならない。高橋まさおは、地域の皆様と共に知恵と汗を流して働いて参ります。



医療・教育・福祉・安全・交通と多岐にわたるテーマに「地域の声を県政に」をモットーに埼玉の未来を見据え日々活動してきました。地域の皆様はじめ多くの方々のご協力を仰ぎ実現した政策です。

### 令和4年度

- 文化芸術の埼玉県づくり  
一人ひとりの豊かな「文化芸術」が必要  
優れた国の防衛力は、強力な軍備力と  
豊かな文化人

### 令和3年度

- 自殺者をなくす取組み  
未来を担う若年層に対して、電話や  
面談よりもSNSによる相談を開始

### 令和2年度

- 新見沼大橋の無料化  
地域の負担軽減のために  
2026年無料化予定

### 令和元年度

- 東西交通ルート開設提唱  
地域の便利・快適性の向上、  
緑区の発展に寄与

### 平成30年度

- 調節池底面利用の普段使い  
芝川第1調節池や大門上調節池などの  
底面利用をすることに

### 平成29年度

- 旧三室教職員住宅跡地の利活用  
地域環境を考慮した利活用へ  
県立高校のテニスコートとして整備

### 平成28年度

- 旧教育センター跡地利活用  
一般売却されることなく地域利活用  
防災公園として整備される

### 平成27年度

- 大学病院誘致  
大学附属病院・医学部設置へ  
県の高度医療拠点と地域環境開発

### 平成26年度

- がん緩和ケア病棟新設  
市立病院の建て替えに合わせて  
がん緩和ケア病棟設置決定

### 平成25年度

- 米国から花水木  
米国政府からの花水木贈呈を交渉  
52本を埼玉県・さいたま市に頂く

### 平成24年度

- 学校のいじめ対策  
いじめに立ち向かう人づくり

### 平成23年度

- 留学支援基金10億円創設  
高い志の若者の海外留学支援

- 芝川遊歩道整備

### 平成22年度

- 埼玉農産物にヒット商品を  
生産と消費者が近い好立地農業

- 業務委託入札制度の改善

- 意欲ある農業経営者への支援

- 高校中退者への支援

### 平成21年度

- ポケットパーク整備(市立病院北側)

- 川の再生・見沼用水東縁整備

### TAKAHASHI MASAO PROFILE

#### ●生い立ち

昭和27年1月1日浦和市中尾  
(現、さいたま市緑区)  
2女2男の末っ子として出生  
原山幼稚園・尾間木小学校  
東浦和中学校・浦和南高校を経て  
中央工学校建築科卒

#### ●資格

一級建築士  
宅地建物取引士

#### ●活動略歴

小中学校PTA会長・市P連会長  
自治会長・消防団員  
商店会長・社会教育委員  
女性政策推進協議会委員  
行政改革推進懇話会委員  
埼玉県信用保証協会理事  
県農業会議議員  
うらわ競馬場議会議員  
県職業能力開発審議会委員  
県国土利用計画審議会委員  
都市計画審議会委員

#### ●議会活動

第125代副議長

証紙

毎日更新中!

「まーちゃんの日記」365日  
<http://www.marchan.jp>



高橋まさお事務所

〒336-0932 さいたま市緑区中尾270  
TEL 048(873)4369 FAX 048(873)8489